

| | | | |
|---------|--|------------|-------|
| 氏名(本籍) | 三谷 慶太(高知県) | | |
| 学位の種類 | 博士(工学) | | |
| 学位記番号 | 甲第404号 | | |
| 学位授与年月日 | 令和5年3月17日 | | |
| 学位授与の要件 | 学位規則第4条第2項 | | |
| 研究科・専攻名 | 工学研究科・基盤工学専攻 | | |
| 学位論文題目 | Learning and Representation of Planning Ability in the Human Brain: Executive Function and Decision-Making (計画能力の学習と脳表現: 実行機能と意思決定) | | |
| 論文審査 | (主査) | 高知工科大学 准教授 | 星野 孝総 |
| | | 高知工科大学 教授 | 任 向實 |
| | | 高知工科大学 准教授 | 門田 宏 |
| | | 高知工科大学 教授 | 繁榎 博昭 |
| | | 高知工科大学 教授 | 芝田 京子 |

審査結果の要旨

1. 論文の評価

人間の意思決定に着目し、計画課題(Planning)と選択課題(Selection)における評価方法や評価基準との関連性について、行動の性質や学習機能に関連する脳活動領域を調べた。その結果、それぞれの課題と評価方法及び評価基準との活動的な脳活動部位との関係性を示すことができた。特に選択課題(Selection)においては、ボクセルレベルでの脳活動パターンを解析して、人間の意思決定のメカニズムを解明するための重要な成果を得た。本研究の成果は、博士の学位にふさわしい成果として認められる。

2. 審査の経過と結果

- (1) 令和5年1月11日 5名の審査委員のもと協議され、博士後期課程委員会で学位論文の受理を決定した。
- (2) 令和5年2月13日 公開論文審査発表会及び最終試験を実施した。
- (3) 令和5年3月3日 博士後期課程委員会で学位授与を可とし、教育研究審議会で承認された。